

ISO環境法令遵守事項を一覧にまとめた ベストセラー!

ISO環境法 クイックガイド2022

ISO環境法研究会 編 A5判・単行本・458頁 定価4,290円(本体3,900円+税10%)

- 「プラスチック資源循環法」を新規収録!
- 「地球温暖化対策推進法」等、脱炭素社会実現に向けた改正もフォロー!
- 複雑な環境規制をわかりやすく解説!
廃棄物処理法における委託契約やマニフェスト、フロン排出抑制法のフロン類引渡しの流れ、土壌汚染対策法の特定有害物質の種類と指定基準等、現場のニーズの高い項目については、よりわかりやすい解説・資料を掲載!
- 罰則事項が一目でわかる!

遵守事項	適用条件・ポイント	条項
特定プラスチック使用製品提供事業者	特定プラスチック使用製品の使用の合理化を行うことが特に必要な業種(表2)	法28① 令6
特定プラスチック使用製品多量提供事業者	前年度において提供した特定プラスチック使用製品が5t以上	法30① 令7
自主回収・再資源化事業者	自らが製造し、もしくは販売し、又はその行う販売もしくは役務の提供に付随して提供するプラスチック使用製品が使用済プラスチック使用製品となったものの再資源化のための使用済プラスチック使用製品の収集、運搬及び処分	法39①
多量排出事業者	前年度におけるプラスチック使用製品産業廃棄物等の排出量が250t以上	法46① 令17
基本方針	プラスチックに関する資源循環の促進等を総合的かつ計画的に推進するための基本方針	法3
主務大臣	プラスチック使用製品の設計の段階(試作・製造の前段階を含む)において、3R+Renewableの取組(表3)	告示2(*1)
主務大臣	プラスチック使用製品の設計段階を受け付ける場合は、主務大臣に申請	法8①~④ 告示3(*1)

重要項目は色文字で表示!

知ると便利な豆知識!

【コロナと環境政策】

2020年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、日本を含む各国の経済が大きな打撃を受けた。それは環境にも、温室効果ガスの大幅削減につながっている。2020年4月の国連エネルギー機関(IEA)の予測によれば、2020年の世界の二酸化炭素排出量は前年比8%削減と過去最大になる見込みだといわれている。

感染症はいずれ収束するものであり、現在、「アフター・コロナ」を見据えた経済対策が議論されている。2025年のリーマンショック後には、経済回復とともに温室効果ガスの急激な排出増となった。しかし、今回は、パリ協定により各国は地球温暖化対策に取り組むことを約束している。また、すでに2020年5月の主要排出国の閣僚級会合などで、経済回復はパリ協定に沿ったものとする約束も確認されている。温暖化対策が緩みはしなく見られたい。

その他の環境対策も同様だ。このコロナ禍でも、6月に改正大気汚染防止法が成立した。化学物質の規制強化も議論が続く。「アフター・コロナ」ところが、コロナ禍の中でも環境政策は強化され続けている。

～環境法豆知識 その5～

物質	検査1日につき	検査値
1.1.1-トリクロロエタン	1日につき	1mg以下
1.1.2-トリクロロエタン	1日につき	0.006mg以下
トリクロロエチレン	1日につき	0.01mg以下 ※令和2年4月改正(令和3年4月施行)
テトラクロロエチレン	1日につき	0.01mg以下
1.3-ジクロロプロペン	1日につき	0.002mg以下

直近の改正箇所はワク内を色で表示!

物質	検査1日につき	検査値
セレン	1日につき	0.01mg以下
ふっ素	1日につき	8mg以下
ほう素	1日につき	1mg以下
1,4-ジオキサン	1日につき	0.05mg以下

【表8】騒音に係る環境基準(H10環境庁告示64号)

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
A A	50デシベル以下	40デシベル以下
A及びB	55デシベル以下	45デシベル以下
C	60デシベル以下	50デシベル以下

備考:
1 昼間=午前6時から午後10時までの間、夜間=午後10時から翌日の午前6時までの間
2 A A=療養施設、社会福祉施設等が集合して設置される地域など特に静穏を要する地域
3 A=専ら住居の用に供される地域
4 B=主として住居の用に供される地域
5 C=相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域
ただし、次表に掲げる地域に該当する地域(以下「道路に面する地域」という)については、上表によらず次表の基準値の欄に掲げるとおりとする。

地域の区分	基準値	
	昼間	夜間
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60デシベル以下	55デシベル以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65デシベル以下	60デシベル以下

備考:車線=1線別の自動車安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅目を有す

実務上で必要な執筆者オリジナルの注釈は※で表示!

地域	基準値
70デシベル以下	65デシベル以下

備考:個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として開けた生活が営ま



内容現在
2022年1月1日
※一部例外あり

「環境法令検定」
推薦図書!

主要環境法令84法を見やすい一覧表形式で収録。

手間をかけずに罰則や遵守事項を確認でき、スマートな環境管理を実現!
充実した内容と使い勝手の良さで、法令管理作業の効率化をサポートします!



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
https://www.daiichihoki.co.jp

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

【第1章 基本的事項】

環境基本法/環境影響評価法/公害防止組織法/環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律/環境情報提供促進法/環境配慮契約法

【第2章 地球温暖化・エネルギー・フロン】

温対法/気候変動適応法/省エネ法/建築物省エネ法/再生可能エネルギー特別措置法/オゾン層保護法/フロン排出抑制法

【第3章 大気汚染】

大気汚染防止法/自動車NOx・PM法/オフロード法

【第4章 水質汚濁】

水質汚濁防止法/下水道法/湖沼水質保全特別措置法/瀬戸内海環境保全特別措置法/海洋汚染防止法/浄化槽法/水道水源法/水道原水法/水道法/河川法/海岸法

【第5章 土壌汚染】

土壌汚染対策法/農用地土壌汚染防止法/肥料の品質の確保等に関する法律

【第6章 騒音・振動・地盤沈下・悪臭】

騒音規制法/振動規制法/工業用水法/ビル用水法/悪臭防止法

【第7章 廃棄物】

廃棄物処理法/産業廃棄物の処理に係る特定施設の整備の促進に関する法律/パーゼル法/海岸漂着物処理推進法/PCB処理特別措置法/放射性物質汚染対処特措法

【第8章 循環型社会】

循環型社会形成推進基本法/資源有効利用促進法/プラスチック資源循環法/容器包装リサイクル法/家電リサイクル法/小型家電リサイクル法/建設リサイクル法/食品リサイクル法/食品ロス削減法/自動車リサイクル法/グリーン購入法

【第9章 化学物質・安全衛生・危険物】

化審法/PRTR法/ダイオキシン類対策特別措置法/水銀環境汚染防止法/毒劇法/食品衛生法/農薬取締法/有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律/安衛法/消防法/高圧ガス保安法/ビル管理衛生法/放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律

【第10章 自然環境・生物多様性】

生物多様性基本法/自然環境保全法/自然公園法/鳥獣保護法/種の保存法/カルタヘナ法/外来生物法/水循環基本法/温泉法/森林法/クローンウッド法

【第11章 土地利用】

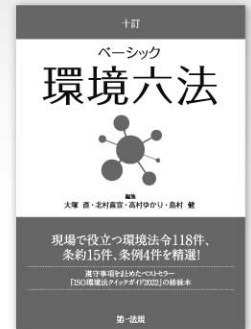
工場立地法/都市計画法/都市公園法/都市緑地法/建築基準法/生産緑地法/景観法/文化財保護法

関連商品

<十訂> ベーシック環境六法

A5判・単行本 定価4,950円(本体4,500円+税10%) 令和4年3月発行

日本の環境法学界を代表する大塚直氏、北村喜宣氏、高村ゆかり氏、島村健氏による編集。
 主要な環境法、環境条約、環境条例を一冊に収録したコンパクトな法令集。姉妹書『ISO環境法クイックガイド』の参照先として、現場に持ち歩く事のできる小型六法としてご活用いただきたい一冊。



<十訂> ベーシック環境六法

目次

【第1章 基本】	【第6章 廃棄物・リサイクル】	【第11章 エネルギー・資源】
【第2章 地球温暖化】	【第7章 化学物質】	【第12章 その他関係法令】
【第3章 大気汚染】	【第8章 放射性物質】	【第13章 環境基準】
【第4章 水質汚濁等・土壌汚染】	【第9章 自然保護】	【第14章 条約】
【第5章 騒音・振動・悪臭】	【第10章 国土・土地利用】	【第15章 条例】

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>

第一法規

検索

CLICK!



キリトリ線

申込書(第一法規刊)		
書名	価格	部数
ISO環境法クイックガイド2022 [077172]	定価4,290円(本体3,900円+税10%)	部
<十訂> ベーシック環境六法 [077891]	定価4,950円(本体4,500円+税10%)	部

*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。
 また、お買い上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。
 *消費税は申込日時の適用税率に依ります。

◎上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。

*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

(いずれかを✓で選択ください。) 代金引換により支払います。 現金到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について 一回あたりのご購入金額 (商品の税込価格+送料)の合計が	1万円以下の場合、330円(税込) 3万円以下の場合、440円(税込) 10万円以下の場合、660円(税込)	*送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者 に現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用いた だけできません。
---	--	---

年 月 日

〒 _____

ご住所

機関名 _____ 部署名 _____ 公用 私用

フリガナ _____ TEL _____

ご氏名 _____ 様 ④ E-mail _____ ④

お客様よりお預かりした個人情報は、納品や請求書の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての開示、修正、削除、利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム(https://www.daiichihoki.co.jp/support/contact/contact.php)からフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル TEL.0120-203-6996 FAX.0120-202-974

取扱い

この申込書は、ハガキに貼るか、このままFAXで下記宛お送りください。

■宛先
〒107-8560
東京都港区南青山2-11-17
第一法規株式会社
☎ FAX.0120-302-640

書店印